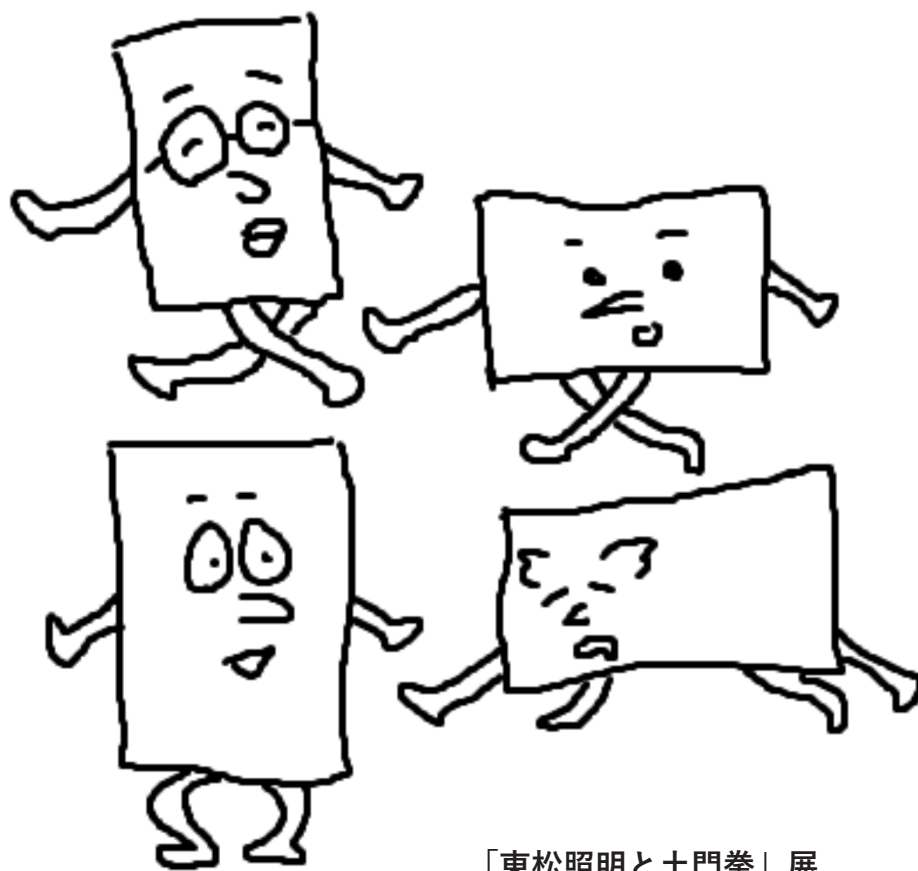
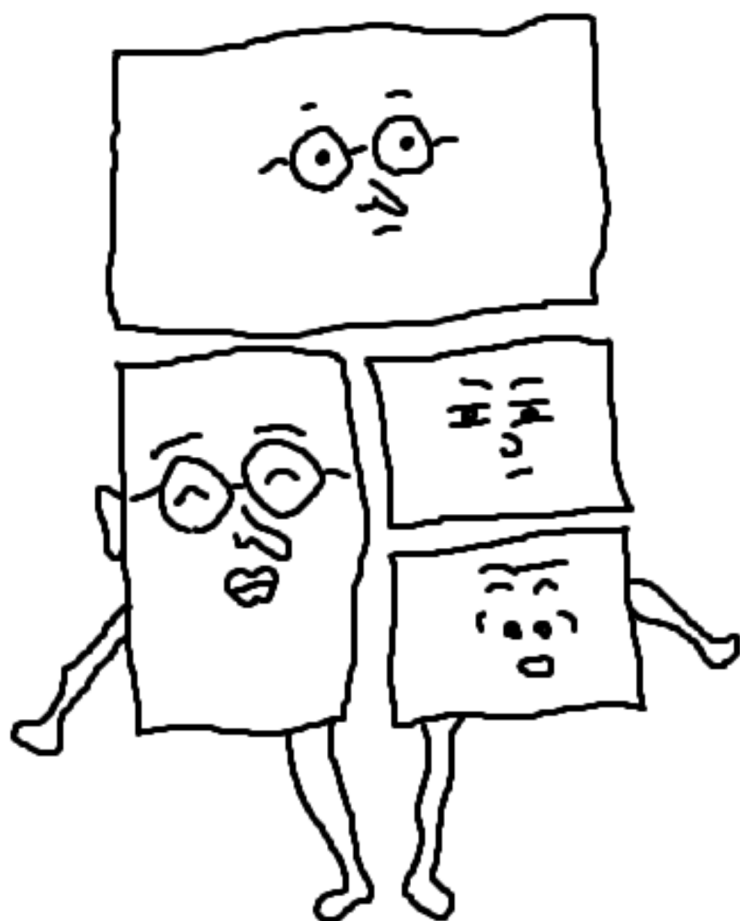


学芸員によるほぼ月イチ

ギャラリートーク

のお知らせ



「東松照明と土門拳」展
非公式キャラクター
「組写真くん&群写真くん」

*展覧会をご覧いただくと意味がわかります

「戦後80年記念特別展 東松照明と土門拳 ―語りつぐ写真―」

戦後日本の写真界に大きな影響を与えた東松と土門。テーマは重厚ですが、2人の作品の多彩な魅力を楽しみながら、現代の私たちを取り巻く社会や写真の状況について皆さんとお話しできればと思います。

2025年 8/9（土）、9/6（土）、10/11（土）

いずれも14:00－（40分程度） / 要予約・参加無料（要入館料）

ご予約はお電話（0234-31-0028）もしくは記念館窓口にて。

担当学芸員：田中耕太郎

東京生まれ。慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻卒業。都内で音楽・古美術・現代美術・執筆業・チラシ配りなどの仕事に携わったのち、2021年より現職。仕事以外の時間は、作曲・愛犬（元野犬）との触れ合い・塊根植物の栽培などに没頭。高校生の頃から戦争と芸術の関わりに関心を持ち、大学時代には戦没画家である霞光について卒業論文を書いた。



土門拳写真美術館
Ken Domon Museum of Photography